

回覧

会津若松市区長会では町内会加入促進に取り組んでいます

会津若松市

区長会会報

～明るく元気な
まちづくり～
令和6年2月1日 No.88



令和5年10月15日に開催された、
4年ぶりの環境フェスタでの
「チャリティーバザー」の様子です。

目次

会長あいさつ	P 2
令和5年度 事業内容・計画	P 2
令和5年度 収入支出予算	P 2
表彰	P 3
部会紹介	P 4～5

各地区の活動紹介	P 6～10
役員紹介	P 10
編集後記	P 10
区長会会報第88号編集者	P 10



会長あいさつ

会津若松市区長会

会長 石田 実

(城西地区区長会 会長)

平素より、各町内会の皆様には、本会の活動に対し、ご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、私達をとりまく社会環境は「少子高齢化」の進行と共に、「核家族化」が進み、高齢者のみの世帯が多くなり、地域活動や町内会の運営になにかと影響を及ぼしている状況で、今後の活動や運営方法にも、一考を要する必要性を痛感しております。又、地球温暖化の影響から「線状降水帯」と云う聞きなれない名称が生まれ、局地的且つ長時間に亘る集中豪雨により、多くの生命と財産が失われております。一方、「新型コロナウイルス感染症」の分類が、昨年5月はじめからインフルエンザと同じ「第5類」に移行したことから、地域や町内会における様々な活動が再開されつつあり、このことは大変うれしく思っております。

本会は、町内会活動を基盤に、地域住民の方々の「安心・安全」「地域の活性化」や「助け合い」を目的に活動を展開しております。この程、会津若松市では、「地域温暖化防止対策」として「ゼロカーボンシティ」を宣言すると共に①省エネの推進②電化の推進③再生可能エネルギーの地産地消の推進④ごみの減量化(「3R+Renewableの推進」物を大切に使い、ごみを減らすことなど)を市民活動として提唱しました。「地球温暖化防止対策」は私達人類にとって大変重要な課題であり、「安心・安全」な生活の確保上、市民全体で対応せねばならないと考えます。

本会は今後共、市と相互連携を深め、市民の安心・安全を基軸に住民福祉の増進と本市の発展に貢献出来る様、まちづくりのパイプ役として活動を進めて参ります。皆様方の尚一層のご支援・ご協力をお願い申し上げまして、会報発行の挨拶とさせて頂きます。

令和5年度 事業内容・計画

実施月日	事業名
4月~5月	各地区清掃事業(各町内会による)
4月 4日	会計監査
4月 5日	役員会
4月 9日	クリーン鶴ヶ城作戦参加
4月10日	役員選考委員会
4月26日	定時総会・区長委嘱状交付式
5月 9日	正・副会長会議
5月11日	地区会長会議
5月24日	役員・各部委員委嘱状交付式、四部会
6月17日	新任区長研修会
7月12~13日	四部会
8月 3日	役員会
8月31日	教養部研修会
9月 6日	役員会
9月23日	会津まつり 会津藩公行列参加
10月 4日	中間会計監査及び次年度予算編成に係る打合せ
10月15日	環境フェスタ(チャリティーバザー)参加
10月24日	産業部研修会
10月27日	市長との対話集会
11月13日	全市区長研修会
11月28日	役員会及び次年度予算編成に係る打合せ
12月15日	総務部会
1月 4日	新年市民交歓会参加
1月26日	役員会、役員・各部委員新年会
2月 1日	区長会会報第88号発行
2月	四部会
3月	会津若松市における町内会への加入促進にかかる懇談
3月	役員会

令和5年度 収入支出予算

(単位：円)				
項目	本年度 当初予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
1. 会費	2,028,000	2,032,000	△4,000	4,000円×507町内会 = 2,028,000円
2. 市補助金	6,503,000	5,679,000	824,000	
3. 諸収入	975,000	976,000	△1,000	
(1)協力金	507,000	508,000	△1,000	社会福祉協議会より
(2)預金利子	1,000	1,000	0	
(3)保険料	450,000	450,000	0	町内会活動保険料(各町内会負担分)
(4)その他の収入	17,000	17,000	0	区長バッジ等
4. 繰越金	1,478,741	1,114,691	364,050	前年度繰越金
収入合計	10,984,741	9,801,691	1,183,050	

支出の部

(単位：円)				
項目	本年度 当初予算額	前年度 予算額	比較増減	説明
1. 事業費	10,176,741	8,794,691	1,382,050	
(1)総会費	345,000	344,000	1,000	総会案内等送付代 他
(2)会議費	313,000	313,000	0	役員・各部委員委嘱交付式会場費 他
(3)生活環境整備費	3,435,000	2,621,000	814,000	麻袋購入費、配布手数料 他
(4)研修費	857,000	247,000	610,000	新任区長研修会、全市区長研修会 他
(5)広報活動費	195,000	180,000	15,000	区長会会報印刷代
(6)報償費	95,000	93,000	2,000	額縁、退会者記念品 他
(7)慶弔費	30,000	50,000	△20,000	花環代
(8)部活動費	135,000	135,000	0	部活動費
(9)交際費	217,000	217,000	0	会長交際費、新年市民交歓会会費
(10)旅費	523,000	301,000	222,000	各種会議出席旅費 (全国自治会連合会全国大会出席 他)
(11)保険料	1,130,000	1,096,000	34,000	傷害保険料、賠償責任保険料
(12)地区会長事務連絡費	513,000	513,000	0	18地区会長事務連絡費
(13)地区区長会交付金	2,388,000	2,392,000	△4,000	18地区区長会交付金
(14)雑費	741	292,691	△291,950	
2. 事務費	808,000	1,007,000	△199,000	
(1)消耗品費	68,000	165,000	△97,000	事務用消耗品
(2)通信費	277,000	328,000	△51,000	文書発送郵券代 他
(3)印刷費	100,000	94,000	6,000	区長会封筒印刷代
(4)手数料	273,000	326,000	△53,000	区長会会報配布委託手数料、振込手数料 他
(5)負担金	90,000	94,000	△4,000	福島県自治会連合会会費 他
支出合計	10,984,741	9,801,691	1,183,050	

表彰

☆

区長として市政発展に寄与するとともに、本会発展のために尽力された次の方々が令和5年4月に表彰されました。

市長表彰贈呈者

○表彰状及び記念品 (10期以上在職)

栄町下三丁目 伊藤

紺屋町 上蚕養一区 田中

真宮新町北 渡部 嬉男 洋

栄町上四丁目 室井榮之助

千石町一之区 長谷川正春

栄町上三丁目 大須賀 隆

馬場下二之町 一條 敏武

馬場下五之町三之区 佐原 秀男

大町二之町 福西 孝

大町豎丁四之区 鈴木 正弘

小島原將博 渡部 政則

磐見町 今泉 和夫

七日町八丁目 深川北

安部 憲一

八幡

山内 管寿一

遊佐 文雄

持・形成に尽力された功績

湯川町 福西

千石ニュータウン第二区 渡部

居高町二区 管

大町豎丁二之区 管

大町豎丁四之区 公則

第一年貢一区 第一区

居高町二区 第一区

慶山一丁目 松崎

城西町 如來堂

古川 上野

田中 古川

松島 斎藤

馬場下一之町 八角

神町 すみれが丘

北滝沢二区 天神町

千石町三之区 鶴川

佐藤 八角

沼沢町三丁目 竹谷

前田 倉戸

大坪團地 佐藤 哲也

北小路一丁目 修司 恒敏

大坪一丁目 松本 寿昭

佐藤 哲也

北滝沢二区 倉戸

佐藤 哲也

北小路一丁目 倉戸

佐藤 哲也

佐藤 哲也

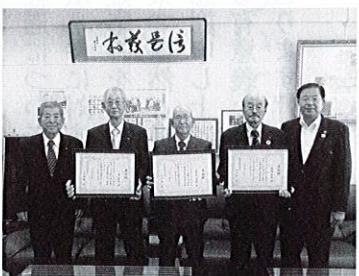
佐藤 哲也

佐藤 哲也

佐藤 哲也

佐藤 哲也

住民自治組織の発展向上に尽力された長年の功績に対し、令和5年8月4日に開催された福島県自治会連合会定期総会において、次の方々が表彰されました。

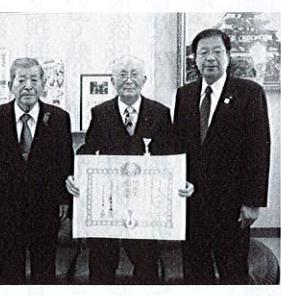


県自治会連合会表彰者（市長室にて）

福島県自治会連合会表彰

住民自治組織の発展向上に尽力された長年の功績に対し、令和5年10月18日全国自治会連合会より、次の方が表彰されました。

住吉町 石田 実



全国自治会連合会表彰者（市長室にて）

全国自治会連合会表彰

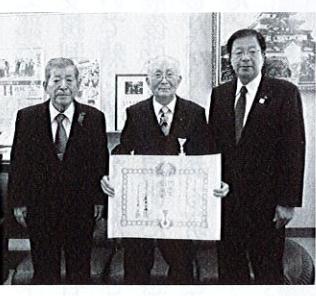
に対し、令和5年11月30日に総務大臣より、次の方が表彰されました。

居高町四区 岩渕 勝雄

令和5年秋の叙勲受章

長年住民自治に尽力された功績をたたえられ、次の方が「瑞宝双光章」を受章されました。

上蚕養一区 渡部 洋子



令和5年秋の叙勲受章者（市長室にて）

地縁による団体功労者 総務大臣表彰



地縁による団体功労者 総務大臣表彰者（市長室にて）

町内会等の地縁による団体の代表者として、長年にわたり良好な地域社会の維持・形成に尽力された功績

昨年10月にお亡くなりになられた石田 忠司様（門田地区 嫲竹ヶ丘町内会）におかれましては、令和5年春の叙勲受章により、長年住民自治に尽力された功績をたたえられました。

このことをご報告いたしますとともに、謹んで心よりご冥福をお祈り申上げます。

部会紹介

総務部会の活動について



総務部長 小林 正一

(城北地区区長会 会長)

●令和5年度定時総会

令和5年4月26日に会津若松ワ

シントンホテルにて午後3時15分
より446名(委任状289名)の
区長の出席により開催されました。

議事では令和4年度事業報告・

同収入支出決算・監査報告・令和
5年度事業計画案・収入支出予算
案・役員補充案などが審議され原
案通り可決されました。役員補充
については、役員人事の2年の任
期中ではありますが、区長退任等
による事由によるものであります
た。次年度は役員の改選がありま
す。選考時に区長の任期・健康状
態などを総合的に、慎重な判断を
すべきと思われます。選考委員の
任務は重大です。

ス中の島において開催されました。
市からは部・副部長・支所長などが
出席されました。来賓の市議会か
らは、総務・文教厚生・産業経済・
建設の各委員長のご出席をいただ
き、終わりに感想を頂戴しました。
前年度要望事項の経過について
1件、今年度要望事項8件に対す
る市の回答の後、質疑応答をし、
ひとり3回までの約束で整然と進
行できましたことを感謝申し上げ
ます。明日につながる有意義な時
間であったと考えております。

●区長会会報の発行

今年度当番の9地区より、原稿
の提出をいただきました。ありが
とうございます。

今後とも区長会は、「明るく元
気なまちづくり」を目指し活動し
ていきます。



定時総会の様子

●市長との対話集会

令和5年10月27日にルネッサン
ス中の島において開催されました。
区長51名のほか、室井市長はじめ、
市からは部・副部長・支所長などが
出席されました。来賓の市議会か
らは、総務・文教厚生・産業経済・
建設の各委員長のご出席をいただ
き、終わりに感想を頂戴しました。
前年度要望事項の経過について
1件、今年度要望事項8件に対す
る市の回答の後、質疑応答をし、
ひとり3回までの約束で整然と進
行できましたことを感謝申し上げ
ます。明日につながる有意義な時
間であったと考えております。

●新任区長研修会

教養部長 江川 辰也
(高野地区区長会 会長)



教養部会の活動について

活動について

歴史について研修した後、市職員
の説明のもと、鶴ヶ城の全面リニ
ューアルについて現地案内を受け
ました。今回のリニューアルが、
修学旅行生や若い世代に好評を博
していることを学びました。

●全市区長研修会

昨年11月13日に区長153名の
参加のもと、ワシントンホテルで
研修を行いました。第一部では、
長谷川庁舎整備室長より市の庁舎
整備事業について、映像的な資料
もふんだんに使いながら、保存予
定の旧館の免震構造など、丁寧な
説明を受け、また、財政的にも、
基金や有利な起債の活用により、
過大な負担となっていないことを
学びました。

第二部では、市長よりUターン・
移住支援制度をはじめ、若者定着
について熱く語っていただきまし
て、最後はもっと伺いたい感もあ
りましたが、実りある研修となり
ました。

●先進都市研修視察の代替事業

全区長を対象にした先進都市研
修視察は新型コロナの影響で令和
2年度より中止になつております
が、今年度は代替事業として、8
月31日に役員及び教養部委員を対
象に、県立博物館副館長心得兼學
芸課長の高橋充氏より、古地図を
とおして鶴ヶ城の成り立ちなど、



全市区長研修会の様子

厚生部会の活動について

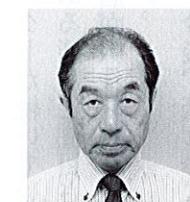


厚生部会 岩渕 勝雄
(城西地区区長会 副会長)

お掛けいたしました。大変有難く御礼申しあげます。この収益金を社会福祉向上のため、社会福祉協議会へ寄附したことをご報告致します。

さらに、厚生部の事業として、観光客へのおもてなし活動にもつながる様、年度初めの各地区清掃事業やアメシロ消毒など、環境向上を厚生部会より発信しております。

今後の皆様のさらなるご支援をお願いいたします。活動報告とさせていただきます。



産業部会
(日橋地区区長会 会長)

産業部会の活動について



産業部会
(日橋地区区長会 会長)

会津まつり「会津藩公行列」について

境内保全への関心を市民の皆様に高めていただくために、毎年開催されておりましたが、残念ながら令和2年から4年迄、コロナ禍の為開催されませんでした。今回はコロナウィルス感染も收まりつつあり、「美しい会津の未来へ」をテーマに、4年ぶりに開催することを、実行委員会にて決定致しました。

区長会としては例年通りチャリティーバザーを出店することになり、密にならないように工夫しながら又、品数も各区長から2~3点を限定して行うことになりました。皆様のご協力と部員の努力もあり、金額として21万291円の収益を上げることが出来ました。また、各区長には、大変ご苦労を

役柄に扮して、ステージ上にて特別ゲストの綾瀬はるかさんや、中野竹子役や、山本八重役の女性の後方に、正座をしておりました。先人感謝祭・出陣式と続き、鶴ヶ城本丸を発着に、今年度は、通常通り全コース8kmほど市街を巡りました。行列は、総勢600人ほどの参加者のもと、会津若松区長会は玄武隊として、12名が参加をして、威風堂々の行進を行い、途中、気勢を上げながら、行列を行いました。参加者各人は、知人・友人・親戚・市民の応援を得ながら、歴代続く藩公行列の意義を感じての行列でした。

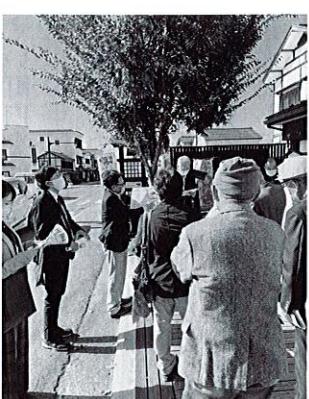
●会津まつり「会津藩公行列」について

産業部会では、今年度も計画を立てて二大行事を全て実施することができました。皆様に御礼申上げまして、ここに報告といたします。



収益金の寄附を行いました

●産業部研修会について



産業部研修会での散策

産業部会では、地場産業等に対する理解を深め、今後の活動の参考とするため、毎年研修会を開催しております。今年度計画を立てておりました出前講座を10月24日に行いました。2つの出前講座として「魅力ある観光地づくり」と「観形成への取組・会津若松市の景観資源めぐり」と題して、実施しました。近年の観光客入込み数の現状とともに、教育旅行とフィールムコミッショニングの役割・効果などについて理解を深めました。また、七日町駅や阿弥陀寺、末廣酒造嘉永蔵、福西本店周辺を散策し、末廣酒造嘉永蔵では、案内ガイド付きで蔵見学をさせていただきました。

各地区の活動紹介

小田垣商店街の魅力



鶴城地区小田垣商店街町内会

区長 丸茂 直樹

当町内は県立博物館北通り、鶴ヶ城の入り口にも面する町内で、個人商店・会社21軒、他住居17軒、合計38世帯で構成されております。歴史をたどれば、かつてこの通りは郭内一ノ丁と呼ばれ、大名・家老屋敷（築瀬三左衛門）二千二百石・神保内蔵之助など）が多くありました。その後、戦中には国内有数の陸軍歩兵第29連隊もありました。そして、戦後復興のために当商店街が発足し、今に至ります。この町内会は、商店街というよりは、ほぼ歴史文化ゾーンに立地しております。

現在は、隣接する城前団地建て替えの進行とともに景観が変化しており、更に旧県立病院跡地の利活用については、令和9年の運用

に向けて協議を重ねております。しかし、この様に、恵まれた地に住みながらも、他の地域と同じく少子・高齢化は避けられず、廃業し、その後住まいになり、空き店舗状態が目立つようになってきました。

反面、城前団地立て替えをはじめ、市内でも有数なビックプロジェクトが続いているので、魅力ある通りと注目されて、若手の商店が数件新規オープンしております。

今後、楽しみに溢れた街並みになることを大いに期待して、町内各位と討議を重ねて次世代へのバトンタッチを心に置き、街並みの美化、街路灯整備、学童・生徒の通学路が安心、安全な街並みになる様取り組んでおります。



旧町名保存と コミュニティーゼン



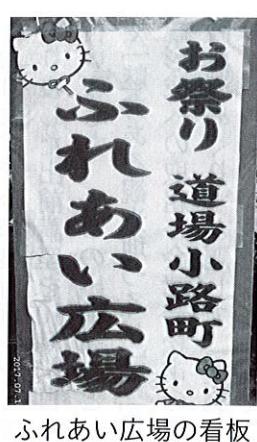
城北地区道場小路町内会

区長 後藤 文明

「道場小路町」町内では愛着を持つて「どじょこうじ」と発音され、私はこの町名、町内を誇りに喜多方の慶徳にあつた町を芦名氏が会津若松に移したとも、蒲生時代に道場があつたからとも伝えられている。かつては、会津塗の職人が住んでいた伝統的な蔵造の家が多くあり、「稽古堂跡」の石碑がある「威徳院」、会津児童園の前身である「觀音寺」の2つの大きな寺が存在する歴史ある町内は、昭和42年の住居表示整備事業により、大町一丁目と七日町に分断されてしまった。しかし、町内会組織はそのまま、名称を変えずに現在も活動を続けている。

旧町名を文化的な遺産として残すのみならず、世代が変わっても、コミュニティーが存続し、住みや

すい町内を作ろうと願いを込め、昭和60年に町内のシンボルとして、民間で初めて、「旧町名保存碑」を町内会独自で建立した。市民として誇りを込めて作った碑が、後々の世に伝わり、会津若松の文化的遺産として残ってほしいと願っている。



ふれあい広場の看板

旧町名を保存するためには、同じ町内に住む人たちが、お互いに暮らしやすい環境やコミュニティーゼンづくりを心がけていく事が不可欠

である。このことが、「道場小路」という旧町名を、実質の伴つた生き生きした形で保存していくことにつながっていくのではないだろうか。町内のあるべき姿を見失うことなく、区長として町内会を運営していきたいと思う。

町内会の活動と現状



城西地区片柳町上之区町内会
区長 小林 弘康

片柳町は御旗町の旧町名で、当町内は湯川に架かる鳥橋の西側、現在47世帯です。

主な活動としては、毎月1回の廃品回収を30数年前より行っています。他、年2回のアメシロ防除。これらの作業を町内の青年会に依頼しております。青年会と言つても発足から44年が経ち、現在会員数19名ですが過半数が60代で、区長を含む町内3役も在籍しているのが現状です。他には花だんの手入れを青年会とあやめ会（婦人



現在はまとまりのある町内ですが、これから高齢化が進み後継者となる人も、勤めの定年が延びる地域活動に携わる人が減り、またその期間も短くなるのではないかと憂いております。いかに健康でいるかが、ますます大事になります。

活動ですが、地区内環境整備として道路清掃、花苗等の定期植え換えなど、生活用及び農業用排水路の草刈り、堀払いを5月と7月に行い、6月と8月にはアメシロ防除等、すべての活動を1戸1人の参加をいただき共同作業で実施しております。

会）の協力で行つております。また、新型コロナ禍前には毎年7月25日柳原町菅原神社祭礼に伴い、町内単独の催しで飲食の提供も行つておりましたが、前回は参加者が見込めず、あやめ会によるバザーのみとなりました。

また、今年度は、城西地区の行事の中で、8月16日「湯川灯ろう流し」、10月22日大川河川敷緑地公園での「ウォーキング大会と大芋煮会」それぞれ数百人の参加があり、当町内会も参加いたしました。

高野地区中前田町内会
区長 弓田 秀一



中前田町内会
区長 弓田 秀一

中前田町内会は、会津若松駅から北へ2.5km余り、広田街道西側、磐越自動車道と農免道路と磐越西線に挟まれた地域にあり、30世帯からなる町内会です。町内会の人口は約80名で、百歳をこえた長寿の方もおられ、60代以上が7割を超えて、中学生以下が1割を少し上回る典型的な少子高齢地区となっております。



中前田せせなぎ会

●除雪ボランティアについて

地区内の狭い道路や、高齢者1人住まいの玄関前までの除雪を行っており、4人の担当者を決めて担つていています。厳寒の早朝からの作業に4人の方々には、感謝の言葉しかありません。

●中前田せせなぎ会について

市役所高齢福祉課のご指導のもと、平成15年から「ふれあい生き

いき活動」として地区内の65才以上の中高齢者を中心に行つてあります。茶話会、健康教室、フレイル予防教室等、また令和2年からは、「いきいき百歳体操」を週に1回、年間を通して実施しています。住民相互の理解と参加のもと、健康と楽しい仲間づくり、親睦を深めようことに寄与されています。

終わりに、コロナ禍により中止や自粛を余儀なくされていた地域活動や町内会活動も、再開され始めました。地区住民こぞって活動に参加し、地域の継続発展につながる取組活動をしていきたいと思っております。自助共助公助を目標にして。

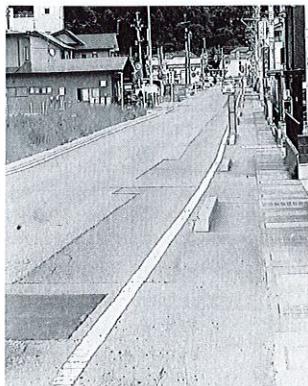
大道東通りの歩道設置

地域の歴史と
未来をつなぐ取組



門田地区東年貢二区町内会
区長 梅原 徳昭

大道東通りは、かつて会津藩の塩を運んだ歴史ある道です。しかし、交通量の増加により道路が狭く危険になつてきました。そこで、地域住民の安全や快適さを確保するとともに、地域の歴史や未来をつなぐため、歩道を設置することになりました。歩道設置のために、沿線9町内会で構成する期成協議



完成した歩道

歩道設置は、地域の1つのゴー ルではなく、新たなスタートです。地域住民は、歩道設置をきっかけに、地域のつながりや魅力を高めることを目指しています。例えば、東年貢二区町内会では、地元の八幡神社氏子会と年貢区長会との協力で、4年振りにお祭りを開催しました。大道東通りの歩道設置は、地域の歴史と未来をつなぐ取り組みでした。地域住民は、歩道設置に関わった方々に感謝の気持ちを伝えたいと思います。これからも、歩道設置を通じて得た絆や学びを生かして、地域の発展に貢献していきたいと思います。

大塚二区町内会の活動について



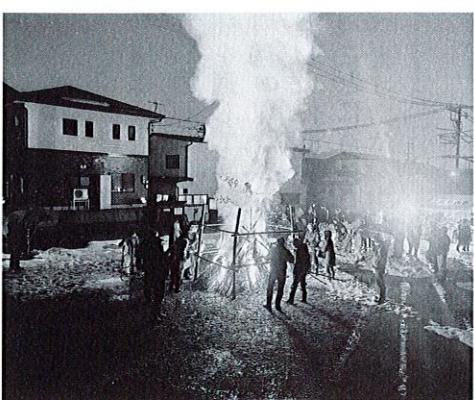
一箕地区大塚二区町内会
区長 馬場 謙治

門田地区東年貢二区町内会
区長 梅原 徳昭

大塚二区町内会は、北滝沢地区から独立して、早45年超の年月が経過しました。

コロナ禍も世の流れに準じて、今年度から各種イベントが開催され始めました。年間行事の二大イベントは、「夏祭り」と「歳の神」ですが、コロナ禍中は、「夏祭り」は開催できない状況でした。3年間の空白期間後、8月6日(日)に再開した夏祭りは、町内会の皆さんとの想いが見事に花咲いたイベントとなりました。子ども達に喜んで貢う事が目的の行事ですので、ふれあい会(老人会)、はなみずき会(婦人会)、子ども会及び町内会役員(14名)の各種団体と町内会役員みんなが協力しての取組でした。

露店部会では、焼き鳥・焼きそば・かき氷・フランクフルト・冷し玉コソ・冷しキュウリ・ビール・ジュ



歳の神の様子

歳の神は、コロナ禍の中でも必要な催しであり、1年だけは町内会役員でお願いし、東山のお焚き上げに町内会として回収した御札やしめ飾りを持参した経緯はあります。ですが、その他の年は開催内容を工夫して実施することができます。町内会の方にも、「お焚き上げする場がなくならなくて良かった」と大変喜んでいただいているます。

ム部会では、子どもを中心としてスイカ割り・水風船・輪投げ等を行い、全体では、bingoゲーム・景品抽選会とそれぞれ工夫して行いました。演芸部会では、カラオケ大会を行い、20組超の方々に参加していただき盛大に開催されました。

大塚二区はサロンも立ち上げ、活発な活動を毎月展開しています。町内会館の利用も多くなり、安心して集まれる環境として、エアードック等も設置して活動しています。

町内会の皆さんとのコミュニケーションは、イベントを開催することによって、より良い関係を築いていく事ができます。今後とも継続して行く事に意義があると思いますので、楽しい町内会活動を推進していきたいと思います。



区長 佐藤 美則

町内会の皆さんのコミュニケーーションは、イベントを開催することによって、より良い関係を築いていく事ができます。今後とも継続して行く事に意義があると思いますので、楽しい町内会活動を推進していきたいと思います。



地域おこし協力隊の盛島さん

湊町は、猪苗代西岸と背炙り山に挟まれた国道294号線に沿った地域であり、稲作中心の農村集落16行政区623世帯・人口1515人にて構成されております。夏涼しく、冬寒い四季折々の風光明媚な土地であり、石器時代の笛

から「湊学園」として開校します。また、湊町地区が市・国当局より脱炭素先行地域に選定され、脱炭素に向けた省エネ改修や再エネ導入等に取り組みます。1名の地域おこし協力隊（東京都出身）が10月1日付けで着任され、湊町発

本年度は、コロナが5類感染症に移行したこともあり、4、5年ぶりに各行事が開催され輻輳した年となりました。特にコロナ禍で、開催できなかった「秋祭り」も町民が一丸となり5年ぶりに盛大に開催し、大成功に終わることがで

湊町区長会の活動について

山原遺跡、赤井の大イチョウ、歴史的古い伝統ある神社等が点在している歴史深い里山地域です。令和4年度の多くの町内会行事は、新型コロナウイルス感染予防対策等で中止となりましたが、区長会会議・他会議等では、感染対策を十分に実施しました。令和5年度は、コロナウイルス感染症が5類に移行し、町民運動会・敬老会・文化祭等を開催することが出来ました。

尚、湊小学校と湊中学校を義務教育学校（小中学校を統合して義務教育9年間の一貫した教育）とする事になり、令和6年4月1日

から「湊学園」として開校します。また、湊町地区が市・国当局より脱炭素先行地域に選定され、脱炭素に向けた省エネ改修や再エネ導入等に取り組みます。1名の地域おこし協力隊（東京都出身）が10月1日付けで着任され、湊町発

日橋地区塩庭町内会
区長 板橋 弘光



交流で地域活性 次世代への継承

私たちの塩庭町内は、11組86世帯ある町内会であります。役員構成は、農事組合との統合、女性役員を含め8名で運営しております。

主な活動としては、町内会の各種活動および集落活動組織と連携で美化活動にも取り組んでおります。

今後もさらに、地区の皆様の交流の場を大切に、地域の活性化、伝統の継承を図るため、少子高齢化、青年の減少、働きながらの役員活動等、課題は種々ありますが、「秋祭り」「収穫感謝祭」「新年会」等において交流を深め、より良い地区作りを目指していきたいと考えております。



5年ぶりの秋祭り

展の一躍として活動していただき、湊町民全員で協力し限界集落にはならないよう努めていきたいものであります。

きました。この「祭り」においては、久しぶりとのこともあり、過去にとらわれない新たな発想で検討することから始めました。その1例として、「祭り」を行っていかつた、隣接する地域の子供育成会の要望もあり、駒板地区の育成会も神興、模擬店、イベントと初めて参加し、喜び楽しんでおりました。その結果、総勢約百名の祭りとなり、有意義なコミュニケーションが図れた場となりました。

各行事に当たっては、やはり、若い人たちの協力なくしては、地域の活性化はないと改めて感じさせられました。

今後もさらに、地区の皆様の交流の場を大切に、地域の活性化、伝統の継承を図るため、少子高齢化、青年の減少、働きながらの役員活動等、課題は種々ありますが、「秋祭り」「収穫感謝祭」「新年会」等において交流を深め、より良い地区作りを目指していきたいと考えております。

大和田町内会の活動について



堂島地区大和田町内会

区長 斎藤 幸也

大和田町内会は、河東町の西部に位置しています。また町内を南北に北山街道があり、両側に民家があります。当町内会は、1組から7組で構成されています。田畠が多く、農業が盛んな所です。今年度の町内会活動ですが、環境美化を目的に田植え前の5月上旬に、用水路の一斉清掃を行いました。農業用水のスムーズな流れを保つ役割を果たしています。また、農道補修作業を行い農道整備を行いました。6月には、町内のアメシロ防除を一斉に行いました。7月には、道路愛護としての除草作業や用水路の草刈り作業を行いました。

地域活動として、今年度は新型コロナが5類に移行された事で、9月には河東町全体の運動会に参加できました。子供達から高齢者

まで多くの方々と参加出来た事は、大変良かったと思います。秋には4年ぶりに収穫感謝祭を行い、町内の方々とのふれあいの場となりました。また、地区にある神社においては、お田植え祭や秋の稻刈りを、子供達と一緒に行いました。

当町内会には、消防・農事組合・育成会・神社総代・友愛会（老人クラブ）などの組織があり、これからも協力し合いながら地域活動に取り組んでまいりたいと思います。

本会の会長・副会長・会計・監事を御紹介いたします。
（任期：令和6年4月の定時総会まで）

役員紹介

○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	監 事	会 計	会 長	石 田 実	(城 西)
ク リ	ク リ	ク リ	ク リ	成 田 源 一 郎	(北会津)
渡 部 佐 藤 佐 藤 芳 賀 渡 辺 佐 藤 康 毅 直 人 (神 戸)	渡 部 美 次 (東 山)	伊 藤 洋 譲 教	大 矢 由 紀 江	鈴 木 健 吾	原 田 憲 之 助
浩 己 (八 湊)	修 二	天 戸	庄 一 (北会津)	中 島 幸 也	中 島 幸 也

本会の特徴ある行事、町内会運営内容、町内会名の由来等の歴史的な分野まで、多岐に渡る内容となっておりますので、町内会運営の参考的な面も持ち合わせていると考えております。特に新たに区長に就任される役員の皆様は、是非、区長会会報を有効活用されますようお願いします。

市区長会総務部会では、会報編集において今後も新鮮な投稿をお願いしますとともに、市区長会の発展に微力ながらも寄与してまいりますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

（総務部副部長 宮城 卓二）

編集後記



編集にあたった総務部委員

総務部委員	石 田 実
副会長	森 宏道
総務部副部長	渡 部 正一
会長	小 林 行謹

石 田 実	森 宏道
渡 部 正一	小 林 行謹
中 島 幸 也	中 島 幸 也
大 矢 由 紀 江	大 矢 由 紀 江
鈴 木 健 吾	鈴 木 健 吾
原 田 憲 之 助	原 田 憲 之 助
中 島 幸 也	中 島 幸 也
北 会 津	北 会 津
新 北 教	新 北 教
仁 篓 教	仁 篓 教
城 東	城 東
北 山 教	北 山 教

令和5年度区長会会報
第88号編集者

